

令和2年12月27日
JA1YJY横浜鶴見クラブ
鶴見川コンテスト実行委員会

第3回鶴見川コンテスト結果発表・総評

今年も残すところわずか、コロナ禍に始まりハムフェアもなくなりサンスポットは伸びて来たけれど、というところで寒さだけでない厳しさが一段と感じられるこの頃ですが、各局いかがお過ごしでしょうか？
さて先日行われました「第3回鶴見川コンテスト」に参加頂きました皆様ありがとうございました。
なんとか年内の発表にこぎつけました。結果発表とご報告です。

入賞者ならびにログ提出各局のスコアは別途 Web 告知のとおりです。
ログ提出局数は昨年の138局⇒204局と伸長、昨年の第2回が第1回よりも若干少なかったこともありコンテスト委員一同、今回はどうなることか？と気を揉んでおりましたが流域内外とも増！盛況感謝！です。
ユニークコールで350局(昨年は280局超)、QSO 数で 15,734(昨年は 9,312)、前年比 168%と2年連続で前年を大きく上回る賑わいとなりました。

昨年同様全14マルチで開催、今回は高津区からの参加局が昨年に比べ大幅減(5局⇒2局)、昨年に増して全マルチ制覇は難しかった様です。(移動運用各局においては移動地の確保も接戦？推定運用局数で前回2局の稲城市が今回9局と増加、と戦略的楽しみ「ご苦労」も増えた？)

しかしながら各部門の1～3上位入賞者12局においては全マルチ制覇7局(前年5)と上位入賞局においてはオペレーションのみならず創意工夫により好成績を残された様です。
昨年から新設のQRP部門においては、ログ提出者は61局(前年36)とQRPでの参加がほぼ倍増、上位局においては交信局数も昨年の平均133.6局⇒191.5局と激闘の3時間となったようです

Non QRPの入賞は従来同様「200超」の交信、上位ではCW配点もうまく戦略とした局が栄冠に輝きました。
なおQRPや移動での参加局はお手軽運用で、前回同様普段できない「まとまった数のQSO」を楽しんだ局もおられた様で、昨年に増してより参加者の裾野が広がったと考えております(QRP FMOnlyでも入賞局あり)
今回もログ提出の際のコメント、貴重なご意見を様々頂戴いたしました。一部 Youtube や Blog でのご好評も頂き来年も楽しみにしているといった励ましの声も多く、開催してよかったとコンテスト委員一同うれしく思っております。ご意見は今後の参考にさせていただきます。

来年以降も11月第1日曜日に「鶴見川コンテスト」を開催の意向です。流域近隣への電波伝搬の確認を含め、ビギナー～OM 皆様でお楽しみいただけるコンテストとしたいと考えております。参加各局、お力をお借りしたOM各位、おかげさまで今回も盛況なコンテストとなりました。誠にありがとうございました。

FB HAM LIFE ! Beat it COVID-19 !

文責 : JF1OQM